

長崎市消費者センター

平成 29 年 8 月 10 日

市内の 65 歳以上のかたがお住まいの世帯に

『消費者センターマグネットシート』を配布しました



消費者センターには、架空請求や通販トラブル、悪質な訪問販売など、年間で 3,000 件を超える相談が寄せられています。

特に 65 歳以上の高齢者のかたからの相談は大変多く、表面化していないトラブルも含めると、相当数の高齢者のかたが被害に遭遇または遭遇する危険があります。

多くの高齢者のかたは、若いかたと違って、日頃からスマートフォンやパソコンを使った検索方法にあまり馴染みがないため、困ったときすぐに消費者センターの連絡先を探し当てるのが難しい状況にあります。

そこで、トラブルに遭った際、すぐに消費者センターにご相談いただけるよう、市内の 65 歳以上のかたがお住まいの各世帯に、消費者センターの電話番号を掲載したマグネットシートを配布しました。

1. 配布開始日 平成 29 年 7 月 1 日
2. 配布枚数 80,000 枚(≒市内 65 歳以上のかたがお住まいの世帯数※)  
※平成 27 年度国政調査結果・・・79,522 世帯

3. 配布方法

自治会や警察などのみなさまにご協力いただき、対象者のお宅に直接配布するとともに、市役所及び支所・行政センターなど市の機関の窓口で配布場所を設けました。

| 配布協力団体等               | 枚数（枚）  |
|-----------------------|--------|
| 自治会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ | 50,000 |
| 警察                    | 15,000 |
| 地域包括支援センター            | 10,000 |
| 市の機関の窓口               | 3,750  |
| 消費者センター出前講座で配布        | 1,250  |
| 合計                    | 80,000 |

みなさまお忙しい中配布にご協力いただき、まことにありがとうございました。

4. 市民からの声

(1) マグネットを受け取ったかたからの声

配布開始日以降、「マグネットをみて電話しました」という声が多数寄せられています。

(2) 配布にご協力いただいた団体からの声

自治会など、配布にご協力いただいた団体のみなさまからは、次のような声が寄せられました。

- 自分たちの地域はお年寄りの多いまちであり、今回の取組みはとても大事。評価する。
- 消費者トラブルは、高齢世帯に限った問題ではない。全世帯を対象に配布してはどうか。
- （長崎市から対象世帯への配布を依頼されたことについて）今回の依頼は自治会にとっては大変負担である。
- 自治会に依頼せずに、市が直接対象者に郵送すべき。
- 配布を自治会だけでなく、民生委員や老人クラブなど複数の団体に依頼しているが、そんなことをされるとかえって地域は混乱する。自治会だけに依頼すればよい。市役所は地域のことをわかっていない。
- 地域のお年寄りのことは民生委員が一番わかっている。自治会に依頼されれば対象者の調査からしなくてはいけないので時間も手間もかかる。民生委員だけに依頼すればよい。

## 5. 効果の検証

この事業の効果は、市民意識調査における65歳以上の「消費者センターの認知度」がどれくらい向上したかで測定します。

## 6. 今後について

今後、効果の検証及び市民からの反響などをもとに事業評価を行います。皆様の声をお聞かせください。